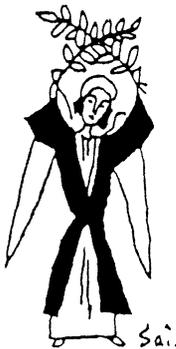




VISION



The Brotherhood of St. Andrew Japan, Inc.

《幻がなければ民は墮落する》箴言29章18節

一般社団法人日本聖徒アンデレ同胞会
〒105-0011 東京都港区芝公園3-6-18
日本聖公会東京教区会館内
3-6-18 Shibakoen, Minato-ku, Tokyo
TEL 03-3436-4325 FAX 03-3432-1696
http://www.brotherhood-st-andrew-japan.org

BSA 会報《季刊発行》

発行人 足立征三郎
編集者 萩谷長生
印刷所 株式会社スコポレーション

Connecting the Separated

首席主教 ルカ 武藤 謙一



わたしが毎月購読しているものに「菊池野」という菊池恵楓園入所者自治会機関誌があります。全国にあるハンセン病療養所の中で唯一今も発行されている機関誌です。最新号は通巻第780号とありますから、古くからずっと発行されているものです。この最新号で、自治会長さんは「ハンセン病に関しては国際的医学的知見に反し、絶対隔離主義政策によってハンセン病患者と家族親族までもが、社会内で孤立させられて生きることが強制させられて、筆舌に尽くし難い苦渋の道を歩かされてまいりました。

ハンセン病者に負わされた十字架を、再び他の疾病に起こさせてはならないと自治会は啓発運動を進めてまいりましたが、今、新型コロナウイルス陽性者に対する差別的言動や、医療従事者とその家族にまでも差別的な事象がまかり通る現状は、私たちが社会に訴えてきたことが徒勞にうち過ぎたのではないかと疑心暗鬼にとらわれております。」と記しています。自らが長い間社会から隔離され、いわれない偏見・差別に苦しんで来られたからこそ、コロナ禍で苦しんでおられる方々に無関心ではいられない、その気持ちが強く伝わってきます。

コロナ禍で、感染者やその家族、医療従事者やエッセンシャルワーカーとその家族に対する人権侵害は深刻です。また外国にルーツを持つ人たち、留学生や技能実習生、非正規雇用の労働者、一人親世帯の家族など、精神的にも経済的にも不安定で厳しい状況にある方々が少なくありません。また若者が孤立し、自死者数も他の年代に比べ急増しているとのこと。わたしたちの身の回りでも入院中の方や施設に生活している方との面会が制限され、家族や親しい人に会えずに過ごしている方も多くおられます。公の礼拝が休止されて寂しい思いをされている方もおられるでしょう。今まで以上に人と人との関係が絶たれている状況のなかで、人と人との絆を回復し深めていくことが、今、わたしたちに求められているように思います。

イエス様が十字架に死なれた時、「神殿の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂けた」(マルコ15:38)と記されています。イエス様の十字架の死によって神様と人とを隔てていた幕が取り除かれたということです。主イエス・キリストのご復活を祝うとは、隔ての壁を取り除いて神様と人、人と人との絆を回復する、分かたれていたものをつなぐことに他なりません。

BSAのモットーの一つは「一人がひとり」です。BSAに連なるわたしたちは、孤立している人、苦しんでいる人、不安のなかにあるその「ひとり」とつながる働きを大切にしたいものです。

「宣教協働区」について
管区総主事 司祭 エッサイ 矢萩新一



昨年10月の日本聖公会第65(定期)総会において、「日本聖公会法規の一部を改正する件」(宣教協働区伝道教区、決議第11号)が可決され、日本聖公会の11教区を3つの宣教協働区に分けて協働関係を深めることになり、教区が教区会の決議と総会の承認によって教区主教を置かない伝道教区になることが可能になりました。(議案の詳細や資料は「総会決議録」や「主教会メッセージ」2020年11月20日をご覧ください)

日本聖公会は2019年に宣教160周年を迎えましたが、かつて米・英・カナダ各聖公会の宣教教師によって各地に教会が設立され、地方部から教区へと成長し、様々な特色を持った現在の11教区の区域となっています。1990年には23万人の現在堅信受領者(現在受聖餐者)を数えていましたが、2000年には2万人、2010年には

18万人、2019年には15万人を下回っています。教役者数も1960年の448人から、1990年325人、2000年283人、2010年244人、2019年207人と聖職志願者が増えなければ2030年には135人まで減少するという推移予測となっています。これまでも教区制改革についての研究、委員会の設置や教区間協働の呼びかけなどがなされ、大阪教区と京都教区が教区合併を目指す協働関係を継続している他には、具体的な改革や協働の動きが実ってきませんでした。主教会は教区主教を自教区から選出しづらいう現状や信徒・教役者の減少傾向が顕著となり、宣教体制の立て直しと、統合や再編を速やかに推し進めることが主教会に託された課題であると認識し、法規改正によって宣教協働区と伝道教区制の導入を決定したという経緯です。

今回の法規改正では協働委員会の運営方法など事細かなことまでは触れていませんし、伝道教区となった際に生じる様々な課題についても想定していません。思ったことが多々生じてくると思います。しかし今、決断して動き出さなければならぬという強い決意によって、神さまの導きと祝福を祈りつつ、変革の道を歩み出したことをご理解いただきたいと思います。

今回の総会では、2022年に日本聖公会宣教協議会を開催することも決議をしました。各教会の信徒・教役者のみなさまからの疑問や問題点を整理し、前向きなアイデアや方策を提示していただき、これからの日本聖公会の歴史を共に生きてくださいますようお願いいたします。

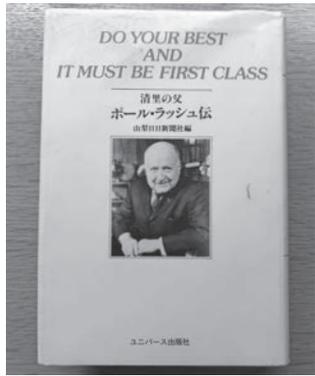
ポール・ラッシュから 受け継ぐもの(3)

BSA賛助会員 井尻俊之

1970年から80年代にかけて、八ヶ岳山麓清里は高原レジャーの町として東京の原宿と見まがうばかりの若者たちで混雑していました。

まだ駆け出しの新聞記者だった私が、その清里ブームの秘密を探る特集の担当を命じられてから、ちょうど40年となります。

取材のため清里に入ったのが昭和55年。ポール・ラッシュさんが亡くなった翌年のことでした。その取材でポールさんの幻影(ビジョン)と出会うこととなったのです。そして彼の理想と実践をまとめた「清里の父ポール・ラッシュ伝」が新聞連載され、さらに単行本として刊行されたのでした。



「清里の父ポール・ラッシュ伝」が刊行されて、ポールさんを語り、顕彰する時代がやってきたことは幸いでした。本書の刊行をきっかけとして、ポールさんの理想と実践を受け継ごうというポール・ラッシュの会や山梨県アメリカンフットボール協会が創立され、ポール・ラッシュ祭、八ヶ岳カンティフェア、

アメフトの公式戦であるラッシュボウルの開催などポール・ラッシュ精神を讃える県民の運動が現在まで続いております。

何よりもポールさんへの恩返しとなったことは、八ヶ岳山麓清里のキープ協会の存続と経営再建が達成されたことでした。ポールさんの没後、山梨県当局は協会の全敷地として貸与していた県有地を返還させる方針を明らかにしていました。しかし澎湃(ほうはい)としたポール・ラッシュ精神復興の県民運動を受けて、返還話はうやむやとなったのでした。

さてVISION編集部より与えられたお題は『ポール・ラッシュから受け継ぐものは何か』であります。平信徒の宣教師であるポールさんの信条に沿って筆頭項目をあげるならば、それは「信仰を自らの生きる原動力とすること」ではないでしょうか。そして信仰を力として、生活のなかで実践するメソッドが日本聖徒アンデレ同胞会の掲げる「祈祷と奉仕」であり、「最善を尽くし一流たるべし」のドウ・ユア・ベスト精神であることは、周知のとおりであります。しかしながら、ポールさんが実践した「祈祷と奉仕」「最善一流」の具体的な中身は、宣教師の常識を覆す並外れたものでした。

あの恐ろしい戦争が終わり、ポールさんは見渡す限りの焼け野原となった東京にいち早く戻ってきたのです。飢餓と悲嘆と絶望と——この世の地獄のなかで、日本人は異国人の支配を受けながら新しい国を創らなければならぬ。

この想像を絶する状況のなかで、自分は一体何をすべきか。自分が何もせず、黙って通り過ぎるのであれば、信仰など何の価値があるのか——信仰がポールさんと同胞会の仲間たちに勇気と使命を与え、敢然と立ちあがったのでした。

彼らは苦しむ人々を救済し、キリスト教民主主義に基づく平和国家日本を建設するという途方もないビジョンに挑戦したのです。このビジョンは清里教育実験プロジェクト(KEEP)に集約され、ポールさんは人生の最後まで大胆な挑戦を続けたのでした。

KEEPは「食糧、保健、信仰、希望」の4つの具体的目標を掲げ、特に絶望的な苦境にあった戦後開拓農民の救済に目覚ましい成果をあげました。それはキリスト教の伝道という宗教活動の枠を超えて、人間愛の実践を目指す真実の信仰の有り様でした。同胞会は信仰の力により昭和史を開拓し、日本の歴史に奇跡の一頁を書き加えたのです。ポールさんと同胞会諸先輩の偉業はノーベル平和賞に相当するべきものであり、同胞会創立百周年にあたり、改めて思い起こすときです。

「祈禱と奉仕」「最善一流」の具体的な中身は、宣教師の常識を覆す並外れたものでした。あの恐ろしい戦争が終わり、ポールさんは見渡す限りの焼け野原となった東京にいち早く戻ってきたのです。飢餓と悲嘆と絶望と——この世の地獄のなかで、日本人は異国人の支配を受けながら新しい国を創らなければならぬ。

われれていたことを思い出す。注意されていたことは憶えていても、身体が忘れ二度目の転倒が八月に起きた。今回は前向きに倒れ、家具に頭を打ち、額に切り傷まで作ってしまいました。転倒後意識はあるものの、四肢が痺れ感覚がなく、前回とは違う感覚を感じていた。

救急隊に首を固定され、丁寧に扱われた自分を覚えている。緊急搬入先の受け入れ病院がコロナ禍の中、なかなか決まらず、救急車の中で長時間待ち、結局入院は無理だが治療は可能な病院へ搬送。治療後翌日外来で受診と云われた。が立ち上がろうにも身体が不安定、転倒の恐れあり、と医師の判断で院内のベッドを探し、入院することが出来ホツとした。

突然の入院をBSA・教会等関係先に知らせねば、と携帯を駆使して連絡。礼拝「代祷」で祈りに加えて頂く。特に4月から続いている「オンライン朝の礼拝」では主日を除いて毎日、祈っていただき、その恵みに感謝の気持ちでいっぱい。教会に繋がる家族から守られ、励まされ、早い回復を祈られる事の幸せを身にしみて感じた。

入院二週間後に頸椎の手術を受け、始めての全身麻酔に心配事もあったが、4時間ほどで「手術終わりましたよ」の声で呼び戻された。手術の目的は、次に転倒した場合、さらに頸椎に負担がかかり四肢が不自由となることを出来るだけ避けることで、元の状態(健常時)に戻る治療ではない、と言われていた。

術後は、すぐ理学療法士(下肢)作業療法士(上肢)によるリハビリが始まった。術後の傷は二週間後の診察で傷口のホツチキスを抜き取る(抜鉤)。

継続リハビリを希望する場合リハビリテーション病院を紹介する制度があり、希望した。術後に両手が拳がらなくなってしまう。困っている。

結局、病院に5週間いたことになり、術後3週間で転医した。早い回復を期待し、リハビリは頑張った。マッサージとリハビリの違いも理解できた。リハビリはきつい。転医後は毎日160分、40分×4回、休日なしで行われる。スタッフは休暇があるが患者には休みなし。患者にとっては有難いことだが、リハビリの効果で日々状態は良くなるが、退院の許可は出ない。けど、何とかクリスマス前に退院日を決めることが出来た。暑かった八月に入院し降臨節に入った十二月に退院できたが、今でも、週三回通院リハビリを受けている。

三月に保険治療期間が終了するため、更なる回復に向け努力している最中。コロナ危機の中、BSA活動も中止・休止・延期がなされ厳しい状況は変わっていない。早い時期の終息を祈っている。私自身、身体の回復に合わせ、BSA諸活動に戻る気力を充実させて行きたいと願っている。主に感謝。

ご心配おかけしました 頸椎損傷で入院四か月

会長

マルチン足立 征三郎

5年ほど前自宅で転倒、緊急入院した経緯がある。MRI検査で頸椎狭窄症の診断を受け、以後転倒に注意するよう言

「祈禱と奉仕」「最善一流」の具体的な中身は、宣教師の常識を覆す並外れたものでした。あの恐ろしい戦争が終わり、ポールさんは見渡す限りの焼け野原となった東京にいち早く戻ってきたのです。飢餓と悲嘆と絶望と——この世の地獄のなかで、日本人は異国人の支配を受けながら新しい国を創らなければならぬ。

求人・求職は
 **オフィスカネコ**
 (有料職業紹介許可 14-ユ-300917)
代表取締役 金子 眞
 携帯:090-3428-1938
 E-mail: mk8391@triton.ocn.ne.jp

立教企画グループ
 学校業務受託、人材派遣等承ります。
 株式会社 立教企画
 株式会社 立教オフィスマネジメント
 株式会社 立教ファシリティマネジメント
 株式会社 立教ライブラリーマネジメント
<http://www.rikkyo-planning.co.jp>

ホームメイド・チーズケーキの店

 和田博子
 目黒区上目黒1-18-1
 TEL 3793-3503

★一般ご家庭の引越し **事務所引越**
 ★オフィスの引越
 ★フロアーの移動 のエキスパート!!
 ★各種展示会セッティング etc..
 **株式会社ギンテック**
 港区港南3-4-12
 **0120-223-008**
 TEL・3471-5313

<p>祝ご復活 ダビデ 吉松 英美 聖オルバン教会</p>	<p>主のご復活、ハレルヤー バルナバ 武藤 六治</p>	<p>祝ご復活 ミカエル 蘆田 信裕 (画号 松巖) 柏聖アンデレ教会</p>	<div style="text-align: center;">  <p>2021年</p> <h1>祝ご復活</h1>  </div>	<p>祝ご復活 アンデレ 湯田 正範 東京聖三一教会</p>	<p>祝ご復活 アンデレ 黒田 哲朗 立教学院諸聖徒礼拝堂</p>	<p>祝ご復活 学校法人 聖公会神学院</p>
<p>祝ご復活 クリストファー 島崎 敏彦 聖マルコ教会</p>	<p>祝ご復活 ミカエル 松岡 正治 聖アンデレ教会</p>	<p>祝ご復活 オーガスチン 村瀬 俊幸 長坂聖マリヤ教会</p>		<p>主のご復活を心から お祝い申し上げます マツテヤ 尾崎 茂雄 横浜聖アンデレ教会</p>	<p>祝ご復活 イースター おめでとうございます 社会福祉法人 滝乃川学園</p>	<p>祝ご復活 イースター おめでとうございます パウロ 金子 眞 林間聖バルナバ教会</p>
<p>祝ご復活 ダビデ 木島 出 阿佐ヶ谷聖ペテロ教会</p>	<p>主はまことに、まことに よみがえられたハレルヤ クレメント 国見 登 立教学院諸聖徒礼拝堂</p>	<p>Христось воскрес ! Воистину воскрес ! ハリストス復活! 実に復活! ロシアレストラン チャイカ 高田馬場駅前 F1ビル 2F 麻田恭一 (インマヌエル新生教会)</p>		<p>Happy Easter! BSA房総支部 支部長 池田 稔 他19名</p>	<p>祝ご復活 世のなみさわげど み声静かに われに従えと イエス呼び給う BSA房総支部</p>	<p>祝ご復活 イースター おめでとうございます フランチェスコ 内野 明和 千住基督教教会</p>
<p>祝ご復活 銀座朝教会 原則毎月第二・第四火曜 朝8時 チャレン 司祭 佐々木 庸 世話人 松田 正人</p>	<p>祝ご復活 マルチン 足立征三郎 聖マーガレット教会</p>	<p>感謝 首座主教武藤謙一師父と 全教区主様のご健康を祈る BSA顧問 倉石 昇</p>		<p>祝ご復活 リチャード 倉辻 明男 聖アンデレ教会</p>	<p>祝ご復活 瀬川 義夫 横浜聖アンデレ教会 ベタニヤ・ホーム在住</p>	<p>祝ご復活 おめでとうございます アブラハム 野田 徹 清里支部長 清里聖アンデレ教会</p>
<p>祝ご復活 ヤコブ 後藤 務 東京聖三一教会</p>	<p>主のご復活を お喜び申し上げます。 ヨハネ 後藤 信哉 長坂聖マリヤ教会</p>	<p>70年の御指導に感謝 福岡支部 フランシス 外池 圭二 九州教区福岡聖パウロ教会</p>	<p>祝御復活 ヨセフ 松平 信久 東京・聖愛教会</p>	<p>祝御復活 アルト・サユル 渡辺多茂夫 藤沢聖マルコ教会</p>	<p>祝御復活 ステパノ 高橋 保 横浜聖アンデレ教会</p>	
<p>祝ご復活 ヨハネ 桑田 秋光 キープ協会</p>	<p>み子の力ある復活 セオドル 佐久間達也 インマヌエル新生教会</p>	<p>イースター おめでとうございます サムエル 天野 公成 インマヌエル新生教会</p>	<p>祝ご復活 ルカ 永井 信行 東京・三光教会</p>	<p>祝ご復活 クリストファー 湯田 啓一 柏聖アンデレ教会</p>	<p>祝ご復活 アグネスナス 岩間 光雄 北総支部長 松戸聖パウロ教会</p>	
<p>祝ご復活 テモテ 萩谷 長生 柏聖アンデレ教会</p>	<p>祝ご復活 テモテ 早野 勝徳 横浜聖アンデレ教会 (横浜支部)</p>	<p>イースター おめでとうございます テレジア 星野 直子 星野道夫事務所 市川聖マリヤ教会</p>	<p>祝ご復活 アンデレ 永井 惇 茂原昇天教会 (房総支部)</p>	<p>祝ご復活 イースター おめでとうございます パウロ 小出 康之 真光教会</p>	<p>祝ご復活 BSA再生を目指そう 若い魂の持ち主を求めて ミカエル 諫山 禎一郎 八王子復活教会</p>	

信徒叢書のある風景(7)

福岡 聖パウロ教会

福岡支部では、信徒の皆様への信仰を一層深める助けとして、またBSA活動を知っていただく目的で、2010年に2階礼拝堂の入口ホールの掲示板の横に書架を設置致しました。設置後数年は、教会の皆様をはじめ、各部会や教区会等の会議で来訪される多くの方々に御購入頂き、何度か叢書の追加注文も致しました。最近では、新しく入信された方、未信徒の方、BSAに興味をお持ちの方に、差し上げたりもしています。



2013年には、信徒叢書の活用をということもあって、BSA・男子会の例会で、「聖公会を学ぶ」というテーマで、叢書『聖公会という教会1』『聖公会という教会2』をテキストとして用いて、ご婦人を交えて5、6名で輪読し、その後それについてそれぞれの想いを語り合い、充実した時を持ちました。しばらく新刊が出版されず残念に思っておりましたが、新刊の企画があるとお聞きし、楽しみにしています。

福岡支部 下村仁士

NHK朝ドラ「エール」と 讃美歌『うるわしの白百合』

インマヌエル新生教会

ヨハネ 松平謙次

昨年3月から11月にかけてNHKテレビの朝ドラで「エール」が放映されました。視聴された方も多かったのではないのでしょうか。このドラマは主に昭和期

に活躍し、生涯約5,000曲もの曲を作曲した古閑裕而氏(ドラマの中では古山裕一)とその妻の生涯を描いたものです。

主人公の妻になる女性(ドラマの中では関内音セキウチオト)の家庭は聖公会の信徒という設定で、家には聖公会の祈禱書が置いてあったり、福島の聖ステパノ教会や立教大学の聖歌隊が出てくる場面もありました。またしばらく後の回では京都の聖ヨハネ教会(今は愛知県明治村に移築されています)も出てきていました。そのため西原廉太司祭(当時)は「キリスト教考証」という立場でNHKに招かれ、スタッフや出演者に様々なアドバイスをすることになりました。

詳しいいきさつは省きますが、青年裕一は愛知県豊橋に住んでいた音と結婚します。そして紆余曲折を経て、裕一は作曲家として確固たる地歩を占めるようになり、時代は第二次大戦へと突き進みます。大戦中も当代第一の作曲家である裕一は軍事歌謡(軍歌)を次々に世に送り出します。実はこのことが戦後彼を苦しめるトゲになるのですが…

豊橋は、終戦の年の6月に市街地の約7割が焼き尽くされる大空襲に遭い、音の実家も全焼します。終戦直後、その焼け跡に呆然とたたずむ音の母(ドラマでは光子)はその中から焼け焦げた讃美歌集を拾い上げ、『うるわしの白百合』を歌うのです(10/16放映、第90回)。

これは元の脚本では、光子が地面を叩きながら「戦争の、こんちくしょう!こんちくしょう!」と呻くという筋書きだったそうですが、光子役の薬師丸ひろ子さんが、この場面では讃美歌の『うるわしの白百合』を歌いたいと提案し、それはこの場面にふさわしいかどうか検証してほしいとスタッフから西原司祭に依頼があったそうです。

西原司祭は、復活し新たないのちの再生を願って、何にも規制されることなく謳うことができたいという薬師丸さんの思いを実現させたいと返事をしたそうです。そして本番、薬師丸さんがこの歌の1節、2節をアカペラで歌い切ると、広いスタジアムは静まり返り、若いスタッフたちは目を真つ赤にして泣いていた、私(西原司祭)も涙が溢れて止まらなかつたといひます。吉田監督は「薬師丸さんの歌から、悲しみと、そこから立ち上がっていくかなければいけない」という力強さを感じたので、これはもうドラマじゃないなと思いました」と語ったそうです。



ところで『うるわしの白百合』は日本基督教団の「讃美歌(1954年)」にはありますが(496番)、日本聖公会の「聖歌集」には収められていません。しかし私の教会では聖歌隊の愛唱歌の1つで、イースターではよく奉唱しました。またお年寄りにはこの歌が大好きという方がいて、訪問の時などにも歌いました。そういういきさつがあり、私たちに強い愛着のある曲です。これも西原司祭の言葉ですが、この讃美歌はイースター、復活を謳う歌であり、戦争・死・暴力という「死と絶望」を悲しみながらも、そこに留まることなく、未来の平和・生・人間の尊厳という「いのちと希望」を願い、告げる死から復活へとメッセージを伝えていく歌ということ。はからずも薬師丸さんはそれを伝えるメッセジャーになったわけですね。たかが朝ドラ、されど朝ドラです(理事)

銀座朝拝会のご案内

銀座朝拝会世話人 アブラハム 松田正人

2021年4月銀座朝拝会が1000回例会を迎えます。かつてBSAが世話人として継続してきたこの朝拝会は1973年大斎節の教区プログラムとして発足したと聞いております(チャプレンは当時の宣教委員長 河野裕道司祭)。当初は月二回週日の朝7時半より、勤めへの出勤前に集う東京教区の信徒の学びの会でありましたが、その後朝拝会全国連合に加盟し日本聖公会にとどまらず、エキシメニカルな祈りの会として続いてきました。現在のチャプレン佐々木庸司祭は20年以上前からお続けくださっています。私が世話人を前任者から引き継いだのは700回を越えた2007年頃からです。当時の私はBSA会員ではありませんでしたので、しばらくはBSAの手を離れていました。今、再びBSAに近い存在になっていくのは不思議な気がします。全国に朝拝会が多いですが聖公会の式文を用いての朝拝会は稀な存在だと思えます。

現在は毎月の第二・第四火曜日8時より、銀座ルノワールマルニエ通り店(2丁目松屋銀座の裏手)にて継続しています。本来であれば1000回記念の会を開きたいところですが、コロナ感染症蔓延の収まらない現在では、拡大集会は避けねばなりません。次に予定される50周年(2023年3月)には集まりを持てるように期待しています。お祈りください。

「二人が一人を」聖徒アンデレに倣った宣教の道具として、また、エキシメニカルな祈り合、学び合いのチャプレンとして、用い、支えてください。(理事)

ブログ、私流

ミカエル 松岡正治

イースターを前にふと思いついた事をつれづれに綴ってみました。本紙前号には一つの大きなニュースが報道された。先ず西原廉太郎が中部教区の主教に着座された事、さらに四月より立教大学の総長に就任されるとの事である。立教とBSAの関係は今迄以上に強固にするために何が必要かを皆で考える好機が与えられたと思う。

中部教区には主教座聖堂のある名古屋聖マタイ教会の他、多くの信徒が在籍する立派な教会がある。この機会にBSA中部支部の結成を働きかけたいと願っている。前号で西原主教の按手・就任式の記事を書かれた市原信太郎司祭は、中部教区から東京教区に向向中の聖職であり、BSAの新拠点作りに御指導、御協力を仰ぎたいところである。

・コロナの収まらない時に迎えるイースターは例年と違うものになりそうである。

その昔、聖アンデレ教会には英語を話す事が上手な御婦人が沢山居られた。ハッピー・イースターと言うとセイム・トゥー! ユーと鮮やかに返事する老婦人の顔を想い出す。コロナ禍で教会に出向けない今、形は変わってもイースターの礼拝は守りたいものである。

・東京オリピック組織委員会の森前会長が女性蔑視の責任を追及され、辞任に追い込まれた。我々もこれを機に身近にある類似的な考え方に目を向けたい。例えば、「女性聖職反対」の動きが一部にあるが男女平等の社会で、しかも教会の中にそれに異を唱える人達がいる現実を極めて残念に思う。BSAは「女性聖職反対」に対抗する提言を積極的に発信して欲しい。(評議員)

聖路加フレンズは、
健やかなところとからだをつくるための
会員制健康クラブです

St Luke's
会員制健康クラブ
聖路加フレンズ

株式会社聖路加コーポレーション
聖路加フレンズ事務局
https://www.stlukes-friends.com/

☎ 03-3541-1056
受付時間 平日9:00~16:00
(土・日・祝日を除く)

創立の恩人 ポールラッシュ
学校法人メイウシヤマ学園

ハリウッド大学院大学
ハリウッド美容専門学校

〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ
☎ 0120-083394 www.hollywood.ac.jp

